



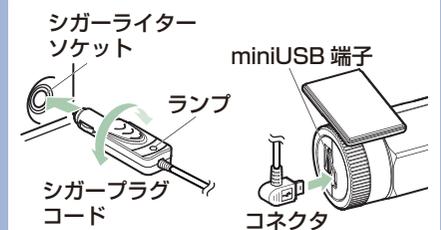
### 各部名称



### 接続方法

付属品のシガープラグコードを本体の miniUSB 端子と車両のシガーライターソケットに差し込みます。

※付属品のシガープラグコード、または別売品の AC アダプターや電源直結コードをご使用ください。



### ■ 本機の特徴

**安心!** 駐車記録機能! 駐車中の当て逃げやイタズラにも対応 [別売品が必要]

**便利!** ブラケットとカメラ部が一体なので、コンパクトに取り付けでき、視界の妨げになりません!

**安全!** 地デジ・カーナビに影響を与えない

## DRY-V2の使い方

### エンジンの始動

本機に電源が供給されると、REC ランプ(赤)が点灯し、録画アイコンが点滅し、録画(常時録画)を開始します。  
※本機は、エンジンキーに連動して録画を開始します。



### 衝撃を検知する (Gセンサー記録)

G センサー記録中は、画面上部にイベント記録アイコンを表示します。

G センサーが一定以上の衝撃を検知すると、その映像ファイルを専用フォルダに移動します。



### 手で記録する (ワンタッチ記録)

ワンタッチ記録中は、画面上部にイベント記録アイコンを表示します。

ワンタッチ記録は、任意のタイミングで映像を記録することができます。  
常時録画中に本機の PROTECT ボタンを押すことで、現在撮影中の映像ファイルを SD カードの専用フォルダに記録します。



### エンジンを切る

録画が停止し、電源 OFF になります。

※本機は、エンジンキーに連動して録画を停止します。

### ■ 上書きモードについて

SD カードのファイル容量が上限に達した場合の動作を下記から選択できます。

上書きモード	
上書き禁止	全ての録画ファイルは上書きされません。
常時録画上書き (初期値)	保護していない常時録画ファイルのみ上書きします。
全て上書き	全ての録画ファイルを上書きします。

※上書きモードを「全て上書き」にした場合、保護したファイルも上書きします。  
※上書きモードについての詳しい情報は本機の取扱説明書をご参照ください。

### ■ 専用フォルダ先について

それぞれの録画方法で記録される専用フォルダ先

- 常時録画 ⇒「NOML」フォルダ
- G センサー記録 ⇒「EVGS」フォルダ
- ワンタッチ記録 ⇒「EVSW」フォルダ
- 静止画 ⇒「PICT」フォルダ

「1～2週間に一度」、フォーマットを行ってください。

※付属品以外のSDカードを使用する場合は、初回起動時に必ずフォーマットしてください。

※フォーマットを行うと、保護したファイルも全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどしてからフォーマットしてください。

### ① 録画中にMENUボタンを押す

録画を停止します。

- ・録画停止中はRECランプ(赤)が消灯し、録画アイコンの表示が消えます。



### ② MENUボタンを押す

録画設定メニューを表示します。



<設定メニュー>

### ③ MODEボタンを押す

システム設定メニューを表示します。



### ④ 「SD初期化」を選択し、MODEボタンを押す



### ⑤ 実行を選択し、MODEボタンを押す

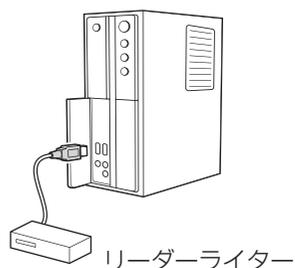


初期化が完了すると、システムメニューに戻ります。

本機で記録した画像や映像は、通常のファイルと同じようにパソコンで扱うことができます。下記の仕様を満たしたパソコンで再生することができます。

OS : Microsoft Windows 7, 8 または 10  
CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上  
メモリ : 2GB 以上

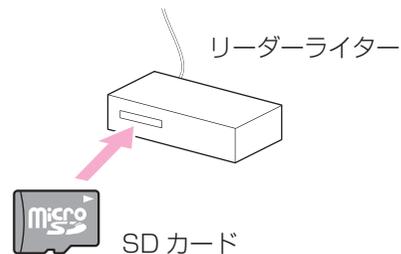
### ① リーダーライターをパソコンに接続する



リーダーライター

- ・SDカードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。

### ② SDカードをリーダーライターに接続する



リーダーライター

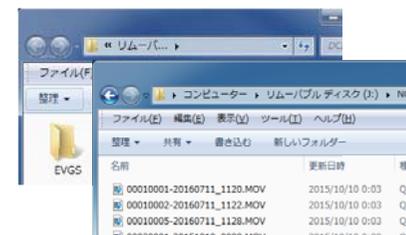
SDカード

### ③ SDカードを開き、再生したいファイルがあるフォルダを開く



- ・常時録画・・・「NOML」フォルダを開いてください。
- ・Gセンサー記録・・・「EVGS」フォルダを開いてください。
- ・ワンタッチ記録・・・「EVSW」フォルダを開いてください。
- ・静止画・・・「PICT」フォルダを開いてください。

### ⑤ 録画ファイルをダブルクリックする



Windows標準のWindows Media Playerで再生することができます。